

川越観光推進協議会と小江戸川越観光協会との棲み分けが課題となっている。

小江戸川越観光推進協議会は、今後、事業の移

管などにより事業を縮小したのち、その存続について検討してまいりたいと考えている。

問市長は一期目相次ぐ負担増を行ったが二期目は負担増を行わないのか。

答財政全般に対して、慎重な運用を心掛け、内部努力も最大限行った後、やむを得ない場合には、市民の皆様にご負担を願うこともありえる。

問国家公務員給与平均7

・8%減額措置を行って

いる。これに準じた同様の地方公務員への削減要請に対する見解は。

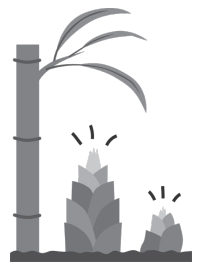
答地方の自主性の観点からは、問題があると考えられるが、社会情勢に

が求められるが見解は。答児童生徒の安全確保、命を守るために、教員一人ひとりが、状況や訴えを見逃さない感性をもつことが大切と考える。

議案第1号

市税条例の一部を改正する条例

【みんなの党(日本共産党)】



問今回の増税は防災費に充当するとあるが個人市民税は普通税であり使途

が限定されない点に対し市はどのように考える?

答改正は市の防災費の財源確保が目的であり、薄く負担を求めると均等割で増収を図ることは防災事

業の趣旨に合致する。

問増税による見込み8千万円、無駄の削減等で捻出できないのか?

答今の財政状況の中では引上げ相当分の予算を防災に充てられない上、増税しなくても相当分の交付税が減少する。

問市民税の増税が前提で本市への普通交付税が減少する。今回の市税条例の改正には様々な問題を

抱えていると考えるが市長の考えは?

答今回の改正の趣旨は賛同できる部分もあるが、真の地方分権という観点からは疑問も残る。

問震災の復興財源として、市民税、県民税、合わせていくらの負担増になるのか。また、所得税はどのように引き上げとなるのか何う。

答個人市県民税は、平成26年度から平成35年度までの間、均等割の税率をそれぞれ年額500円引上げ、合わせて1000円の負担増となる。所得税は、平成25年1月から平成49年12月までの間、所得税額の2・1%を付加する。

問防災震災対策は、自治体の責務であり、新たな税金を取らなければやらないという事業ではないと思うが、その点について何う。

答防災震災対策は自治体の責務であるが、防災事業は喫緊の課題であり、復興基本法を踏まえ、今回その財源として活用するという考えである。

議案第6号

新型インフルエンザ等対策本部条例

【やまぶき会(公明党)(日本共産党)】



問「川越市新型インフルエンザ等対策本部条例」を上程した背景はどのようなものか。

答平成21年の新型インフルエンザの流行等を踏まえ、昨年5月に新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布された。この法律は、市町村が新型インフルエンザ等対策本部を設置する義務について定め、対策本部の設置に

関して必要な事項を条例で定めることとしていることから、議案を上程し

たものである。

問「川越市新型インフルエンザ等対策本部条例」で定める「対策本部」の設置はいつなのか。

答この条例が定める対策本部は、政府対策本部長が、特別措置法の規定により「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」を発した際に設置するものである。

問緊急事態宣言が発せられ、対策本部の設置時、学校や保育園などにおける対応は、どう進めるか。

答現時点では、具体的な数は把握していないが、国の「新型インフルエンザ等対策有識者会議中間

答県知事から、学校や保育園の使用制限等の要請が想定されることから、今後の国・県の行動計画を踏まえ、市民生活への影響が大きい施設では、県及び施設の管理者と速やかに連携できるように、所管部署ごとに対策を検討していきたい。

問新型インフルエンザ等対策特別措置法の定める予防接種と、予防接種法の新臨時接種との違いは

答特別措置による予防接種は、発生した新型インフルエンザの感染力が強

く病原性が高い場合に、緊急事態宣言が行われたときに実施されるが、新

臨時接種は、感染力は強いが病原性が低く、緊急事態宣言がない場合に実施される予防接種である。

問透析患者、小児、妊婦等のハイリスク者で受入れ可能な医療機関数を把握しているのか。

答現時点では、具体的な数は把握していないが、国の「新型インフルエンザ等対策有識者会議中間

とりまとめ」によると、  
 県が、入院患者の受入れ  
 が可能な医療機関の情報  
 を収集するとされている  
 ため、本市としては、県  
 の情報収集に協力しなが  
 ら、情報分析を行い、的  
 確な状況把握に努めたい  
 と考えている。

**問 行動計画策定にあたり**

**議案第7号**

**都市の低炭素化の促進関係手数料条例**

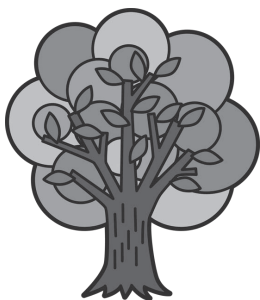
【みんなの党】

**問 条例が制定される事で  
 手数料の徴収が行われる  
 が、本市の見込み徴収額  
 はいくらか。**

**答** 国土交通省の目標通り  
 に推移すれば、平成25年  
 度は100万件の申請が  
 想定され、認定手数料は  
 60万円程度が見込まれて  
 いる。また、平成28年度  
 では、240万円程度が  
 見込まれる。

**問 拡大が予想される「都  
 市の低炭素化の促進に関  
 するまちづくり計画」に  
 対して本市の見解は。**

**答** この計画は、地球温暖  
 化の防止を図るため、都



市長はどこに重点をおい  
 て取り組むべきと考えるか。

**答** 過去の教訓を踏まえて  
 医療関係者や事業者、  
 国・県・他自治体との連  
 携を図り、市民の生命と  
 健康を守り、市民生活や  
 経済への影響を最小限と  
 することに重点を置いて  
 取り組むたいと考えている。

**議案第9号  
 川越駅西口駅前シエルトー工事請負契約**

【やまぶき会】【日本共産党】

**問 大屋根の特徴としては、  
 空間利用にあたっての工  
 夫も含め、具体的にどの  
 ようなものがあるか。**

**答** 大屋根は西口のシンボ  
 ルとして市の鳥の雁が羽  
 ばたく姿を表現しており、  
 夜間にはLED照明で全  
 体が浮び上がる様な印象  
 を与えられる。また、ト  
 ラス構造により、大屋根  
 の下に広々とした空間が  
 創出され、デッキ中央部  
 は人々の待合せ等の滞留  
 が可能な空間となる。

**問 特に身障者や高齢者の  
 方々に対し、どのような  
 配慮をされたか。**

**答** 公共交通エリアはノン  
 ステップバス対応とし、  
 一般車乗降エリアは車い  
 すを考慮してフラット構  
 造とし、シエルトー幅も  
 通常より広い3mとした。  
 また、坂戸ろう学園等  
 のバス乗降場は、駅出入  
 口付近にシエルトーのあ  
 る乗降場を設ける。

**問 最低制限価格はどのよ  
 うに決定しているのか。**

**答** 最低制限価格は、国の  
 低入札価格調査基準に準  
 じ、直接工事費の95%、  
 共通仮設費の90%、現場  
 管理費の70%、一般管理  
 費等の30%を合算した額  
 を基に決定している。

**問 最低制限価格における  
 労務費の考え方は。**

**答** 最低制限価格における  
 労務費は、算定上、直接  
 工事費の95%としている。

**問 下請け労働者の賃金を  
 含め事業の実態を市とし**

**答** 最低制限価格における  
 労務費は、算定上、直接  
 工事費の95%としている。

**問 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。**

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 川越駅西口第一自転車  
 駐車場拡張用地における  
 自転車駐車場の今後の整  
 備計画と整備規模は？**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

て調査すべきでないか。  
**答** 労働者の賃金支払の実  
 態把握は意義があると考  
 える。しかし、建設労働  
 者の賃金は、職種、雇用  
 形態等で異なり、月給払  
 では市発注部分の特定が  
 できないなど、正確な実  
 態把握が難しいため、賃  
 金調査の実施については、  
 今後検討する。

**議案第16号  
 平成24年度一般会計補正予算**

【やまぶき会】【公明党】【日本共産党】

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由  
 は。**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常にならぬ有利な財源措  
 置が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が  
 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。